



千一三村小

中央市立三村小学校
学校だより 第7号
令和4年9月27日
校長 田中 真也

【学校教育目標】『夢をもち 主体的に学ぶ子どもの育成』（「やる気」「やさしさ」「こん気」「げん気」を育む学校）

挑戦 ～限界を超えて～ 運動会特集号



25日の日曜日には、台風の影響で延期となった秋季大運動会を無事に開催することができました。さわやかな秋の青空の下、子どもたちは「挑戦～限界を超えて～」を合言葉に、赤組も白組も精一杯の頑張りを見せてくれました。まさにこのスローガン通りにできた運動会だったと思います。助け合う・応援し合う姿、最後まで走り切る姿、やり切ったときの笑顔など、良い場面がたくさんあった運動会だったと思います。

今年は、表現種目や全校縦割り種目を復活させ、かつてのものに近い形にしました。約2週間に及ぶ運動会に向けての練習や取り組みを通して、子どもたちは、集団で行動することの大切さや友だちと技を創り上げていくおもしろさ・楽しさ、またうまくいかないことへも励まし合って頑張ることなど、たくさんのことを学んだと思います。一回りも二回りも成長したことと思います。特に上級生は三村小のリーダーとして、この運動会を立派に運営し、素晴らしい演技を見せてくれました。下級生は上級生の演技や立派な仕事ぶりを憧れの眼差しで見つめていました。こうして、三村小の運動会の歴史が作られ引き継がれていくのだと思います。

今年も運動会の開催にあたっては、PTA役員、保護者の皆様に多大なご支援をいただきました。本当にありがとうございました。また、規模縮小を余儀なくされる中で、参観人数の制限から来校できなかったご家族の方々、地域の皆様方には、心よりお詫び申し上げます。感染症拡大防止は今後も最重点課題であり、従来のようににはできないことも多いかと思いますが、できる対策を確実に実施したうえで、可能な限り子どもたちには様々な体験をさせていきたいと考えます。引き続きご理解とご支援をお願い申し上げます。





1・2年「Me!a!三村バージョン2022」曲に合わせて元気いっぱい ヒーローになりました。



3・4年「よさこいソーラン」声を出して気合い十分 一つ一つの動きにキレがありました。



5・6年「ミムラービート」 一人一人が楽しさやカッコよさを表現できていました。



学年リレー 1年生から6年生まで、全員が全力で走りきりました。バトンパスも上手でした。



「三村タイフーン」 3人で協力して台風のように全力でかけぬけました。